※令和４年度以降入学生用

学校番号	1004

令和５年度　家庭科

教科	家庭	科目	保育基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「保育基礎」　（実教出版）						
副教材等							

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇子どもの発達や保育に関心をもち、積極的に取り組みましょう
・乳幼児期に関する知識を身につけます。
・実践的・体験的な学習を通して、理解を深め、確かな技術を身につけます。
※教材費が必要になります。

２　学習の到達目標

（１）保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身につける。子どもの発達の特性や生活と保育に関する知識を総合的に身につける。
（２）子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身につける。
（３）子どもの発達や保育への関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を身につける。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育に関する基礎的･基本的な技術を総合的に身につけている。子どもの発達の特性，生活と保育に関する知識を総合的に身につけている。	子どもの発達や保育に関わる現状について理解を深めた上で課題を見つけ，その解決をめざして思考を深め，適切に判断し，工夫し創造する能力を身につけている。	子どもの発達や保育への関心を持ち，意欲的に学習に取り組み，子どもの健やかな発達や保育に寄与していこうとする実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章子どもの保育	1節　保育の意義 2節　保育の方法 3節　保育の環境 3節　保育の環境	a:　保育者の役割を理解している。発達時期の特性を考慮した保育の工夫が必要であることを理解している。 b:　保育者としての資質や能力を身につけるにはどのような点に気をつけていけばよいかなど考察ができる。子どもの成長のために社会の環境整備としてどのようにしていくのが良いか考えようとしている。 c:　子どもにとって良い働きかけを行うにはどのようにすればよいかグループで話し合い発表することができる。自分自身が将来の保育者として主体的に成長しようとしている	プリント レポート 実習作品 定期テスト	プリント ワーク 実習作品 定期テスト	ワーク レポート 実習への取り組み 振り返りシート
	第2章　子どもの発達	1節　子どもの発達の特性 2節　子どものからだの発達 3節　子どもの心の発達	a:　乳幼児期は人の発育・発達において大切な時期であり、共通性や個別性といった特性があること、新生児期～乳幼児期へと続く人の発達の過程を理解する b:　遊びを通じて子どもが心身豊かに発達するためにどのような働きかけや遊具が必要か考えることができる c:　実習作品の制作を通じ、子どもの心身の発達を促す遊具を作成し、発表することができる	プリント レポート 実習作品 定期テスト	プリント ワーク 実習作品 定期テスト	ワーク レポート 実習への取り組み 振り返りシート
2学期	第3章子どもの生活	1節　子どもの生活と養護 2節　生活習慣の形成 3節　健康管理と事故防止	a:　・子どもが心身の健康を保つための保育の技術（生活・栄養・衣生活）を身につける。 b:　・基本的生活習慣と社会的生活習慣の意義と重要性を理解し、子どもの発達に即した適切な生活習慣とその援助について考えることができる c:　子どもにおこりやすい事故を予測し，その対策を考え、発表することができる	プリント レポート 調理実習 定期テスト	プリント ワーク 調理実習 定期テスト	ワーク レポート 実習への取り組み 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

	第4章子どもの文化	1節　子どもの文化の意義と支える場 2節　子どもの遊びと表現活動	a: 絵本や遊び、歌などの児童文化財や児童館などの子どもの文化を支える場が子どもの健やかな発達とどのような関わりを持つか理解する。子どもの発達や特性をふまえた上で、子どもの遊具等の作成に取り組み，子どもの遊びや表現活動に関連する技術を身につけている。 b: 子どもの発達や特性をふまえた上で、目的をもって子どもの遊具等の作成に取り組むことができる c: 作成した遊具を用い、遊びにおける保育者からの働きかけを考え、遊びの援助どのようにできるかを実演し、発表することができる	プリント レポート 実習作品 定期テスト	プリント ワーク 実習作品 定期テスト	ワーク レポート 実習への取り組み 振り返りシート
3学期	第5章　子どもの福祉	1節　子ども観 2節　子どもの福祉 3節　子育て支援	a: 子ども観の変遷や、権利の主体として尊重されつつある状況を理解している。 b: 児童福祉の基本的な考え方について理解し，子どもの幸福について自分の意見や考えをまとめることができる c: 子どもを地域や社会で支える子育て支援の具体的な場や制度について地方自治体の取り組みやNPOとの連携など、自分が実際に子育てにかかわると考え、その課題とどのように解決していけばよいか考えをまとめ、発表することができる	プリント レポート 課題発表 定期テスト	プリント ワーク 課題発表 定期テスト	ワーク レポート 課題発表への取り組み 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度